

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	夫婦関係等調整調停申立書 事件名 ()
収入印紙 円	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)
予納郵便切手 円	

認印を押してください。

家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印 甲 野 花 子 (印)
-------------------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書)(内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input checked="" type="checkbox"/> (年金分割の申立てが含まれている場合)年金分割のための情報通知書	準口頭
------	--	-----

相手方に知らせてもよい住所を記載し、併せて「連絡先等の届出書」を提出してください。連絡先を相手方に秘匿したい場合には、同届出書に「非開示の希望に関する申出書」を付けて提出してください。

申立人	本籍 (国籍)	(内縁関係に関する申立ての場合は、記入する必要はありません。)		岡山 都道 岡山市 区 町	府 (県)
	住所	〒 -		岡山市 区 町 丁目 番 - 号	
	フリガナ氏名	コウノ ハナコ 甲野花子	大正 昭利 平成 ()	年 月 日	生 (歳)
相手方	本籍 (国籍)	(内縁関係に関する申立ての場合は、記入する必要はありません。)		都道 申立人と同じ 府 県	
	住所	〒 -		岡山市 区 町 丁目 番 号 ()	
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲野太郎	大正 昭利 平成 ()	年 月 日	生 (歳)
未成年の子	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / 相手方と同居 その他 ()	平成 年 月 日	生 (歳)	
	フリガナ氏名	カノ 伊助 甲野一郎	()	生 (歳)	
	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / 相手方と同居 その他 ()	平成 年 月 日	生 (歳)	
	フリガナ氏名	カノ サクラ 甲野さくら	()	生 (歳)	
	住所	申立人と同居 / 相手方と同居 その他 ()	平成 年 月 日	生 (歳)	
	フリガナ氏名	()	()	生 (歳)	

(注)太枠の中だけ記入してください。未成年の子は、付随申立ての(1),(2)又は(3)を選択したときのみ記入してください。 の部分は、該当するものにチェックしてください。

夫婦(1/2)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立ての趣旨は、当てはまる番号(1又は2,付随申立てについては(1)~(7))を で囲んでください。

の部分、該当するものにチェックしてください。

付随申立ての(6)を選択したときは、年金分割のための情報通知書の写しをとり、別紙として添付してください(その写し相手方に送付されます。)

申 立 て の 趣 旨	
円 満 調 整	関 係 解 消
1 申立人と相手方間の <u>婚姻関係</u> を円満に調整する。 2 申立人と相手方間の <u>内縁関係</u> を円満に調整する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> 離婚を求めない場合は、こちらの1もしくは2(通常の婚姻関係の場合は1です。)に をつけ、右の欄には記入しないでください。 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> 金額がはっきりしないときは「相当額」にチェックしてください。 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> ① 情報通知書に記載されている住所を相手方に知られたくない場合は、住所部分を黒塗りした上で写しをこの申立書に添付してください。なお、情報通知書の原本も裁判所に提出してください(住所を知られたくない場合には同様に黒塗りしてください。) ② 按分割合を上限で定めることを求めるときは「0.5」を、それ未満の割合を求めるときは、()に具体的な割合を記載してください。 </div>	① 申立人と相手方は離婚する。 2 申立人と相手方は内縁関係を解消する。 (付随申立て) (1) 未成年の子の親権者を次のように定める。については父。 長男一郎 長女さくらについては母。 (2) (申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方)と未成年の子が面会交流する時期、方法などにつき定める。 (3) (申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方)は、未成年の子の養育費として、1人当たり毎月(金.....円 / <input checked="" type="checkbox"/> 相当額)を支払う。 (4) 相手方は、申立人に財産分与として、(金.....円 / <input checked="" type="checkbox"/> 相当額) を支払う。 (5) 相手方は、申立人に慰謝料として、(金.....円 / 相当額) を支払う。 (6) 申立人と相手方との間の別紙年金分割のための情報通知書()記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、(<input checked="" type="checkbox"/> 0.5 / (.....))と定める。 (7)

申 立 て の 理 由			
初めて同居をした日		同居・別居の時期	
同居を始めた日..... 昭和.....年 月 日		別居をした日..... 昭和.....年 月 日	
平成.....		平成.....	
別居している場合、直近の別居をした日			
申 立 て の 動 機			
当てはまる番号を で囲み、そのうち最も重要と思うものに を付けてください。			
① 性格があわない	② 異性関係	3 暴力をふるう	4 酒を飲みすぎる
5 性的不調和	6 浪費する	7 病 気	
⑧ 精神的に虐待する	9 家族をすててかえりみない	10 家族と折合いが悪い	
11 同居に応じない	12 生活費を渡さない	13 そ の 他	